

目次

デバイスで登録、編集したユーザーデータの同期化	1
-------------------------------	---

デバイスで登録、編集したユーザーデータの同期化

デバイスに登録または編集したユーザーの同期化

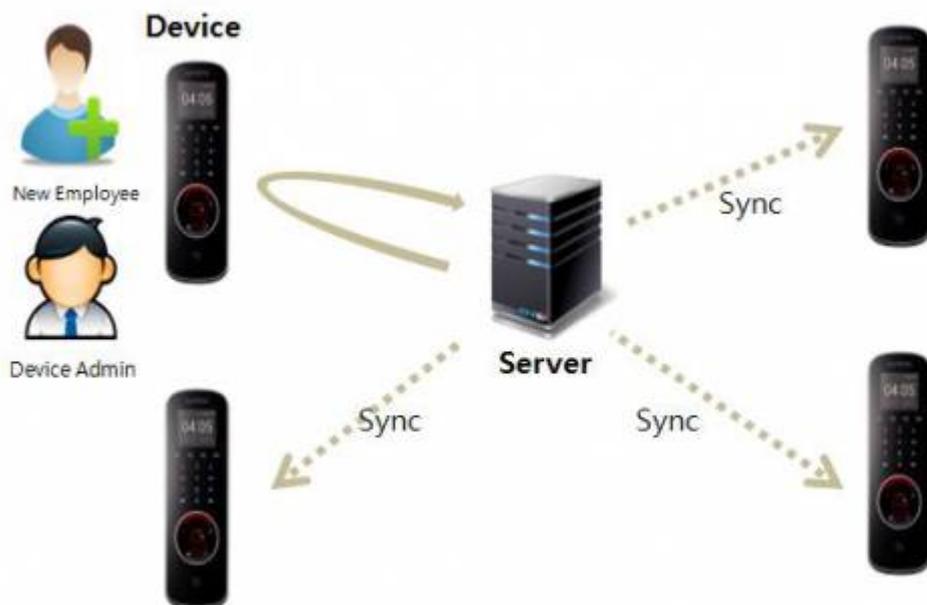
BioStar 2.7.0以前までは、ユーザーのデータ同期化はサーバーでのみサポートされていました。

BioStar

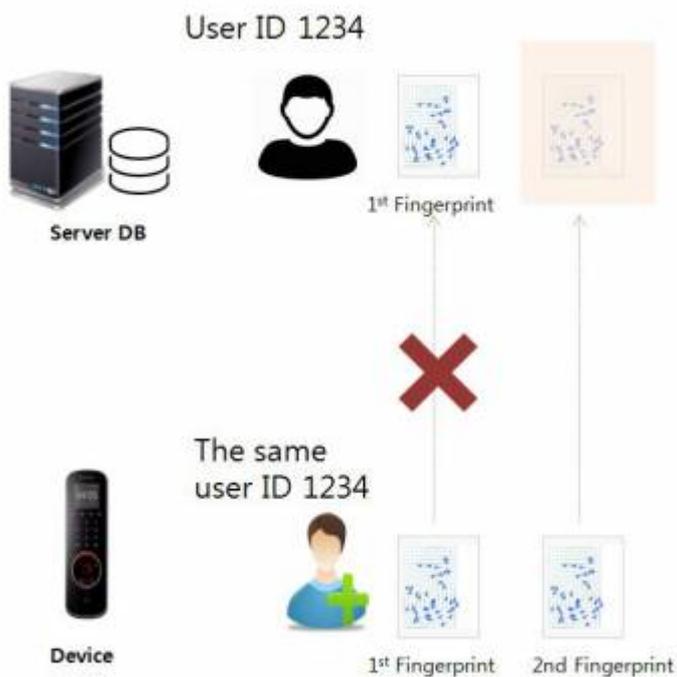
2.7.1

からは、デバイスで新たに登録したり編集したユーザーデータを自動的に他のデバイスと同期化することができます。

この機能は、登録または編集されたユーザーログをサーバーで確認する方法で作動します。ユーザーが登録したり編集したログをサーバーにアップロードすると、サーバーはデバイスからユーザーのデータをインポートし、アップデートした後に他のデバイスと同期化します。



サーバーに同一のユーザーデータがある場合、デバイスのユーザーデータがサーバーのデータベースに併合されます。つまり、サーバーに保存された既存のユーザーフィールドは影響を受けず、空のフィールドのみ以下のようにアップデートされます。

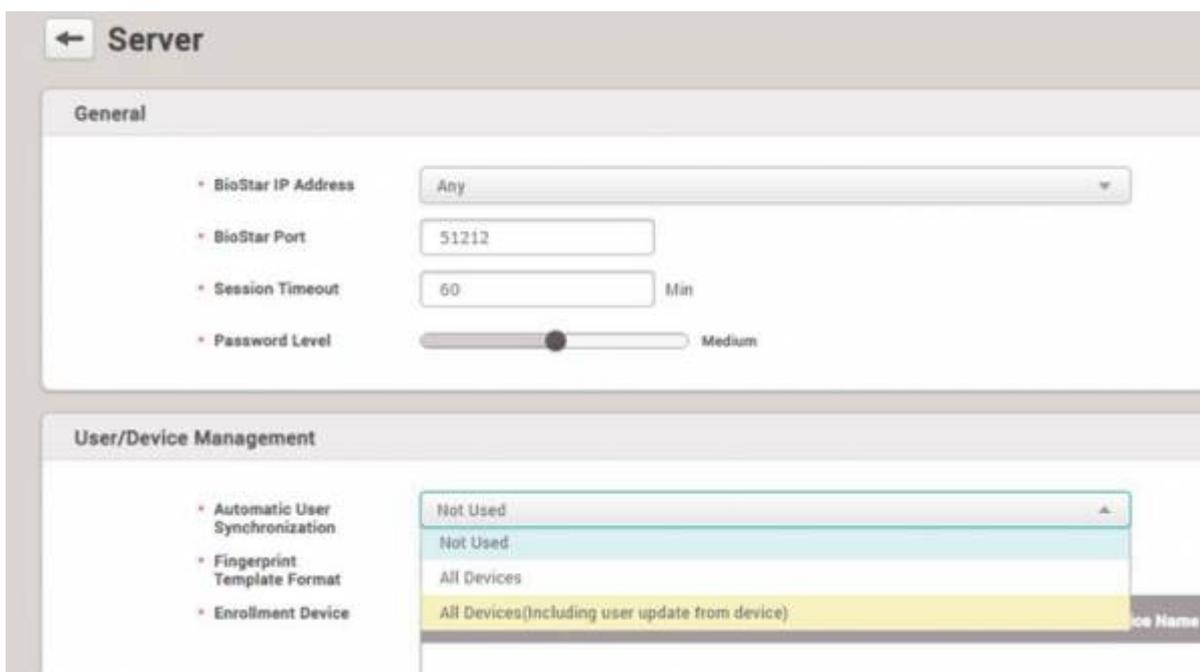


デバイスからのユーザーの削除は、サーバーのユーザーデータに影響を与えません。

使用方法

1. 設定 >

サーバーに移動して、すべてのデバイス(デバイスユーザーの変更を含む)を選択してから適用してください。



2.

デバイスでユーザーを登録するか、編集してください。**ユーザーのアップデート成功**ログは、以下のようにモニタリングメニューのイベントログで確認できます。

- **ユーザーのアップデート成功(BioStar) :**

サーバーのユーザーデータをデバイスに同期化したユーザーアップデートイベントを意味します。

- **ユーザーアップデート成功(デバイス) :** デバイスで発生したユーザーのアップデートイベントを意味します。



The screenshot shows an 'Event Log' table with columns: Date, User, Device ID, Device, and Event. The table contains three rows of data, all showing 'User update succeeded' events. A tooltip 'User update succeeded' is visible over the first row.

Date	User	Device ID	Device	Event
2019/01/02 17:33:02	4(-)	544110167	BioEntry W2 544110167 (192.168.12.239)	User update succeeded (BioStar)
2019/01/02 17:33:00	4(-)	545292253	BioLite I12 545292253 (192.168.12.237)	User update succeeded (BioStar)
2019/01/02 17:32:59	4(-)	545292253	BioLite I12 545292253 (192.168.12.237)	User update succeeded (Device)

サーバーがデータベースをアップデートできない場合、**サーバーの反映失敗**のイベントが発生することがあります。この場合、アップデートしたユーザーデータはデバイスにのみ反映されます。

この機能によりユーザーアップデートログが大規模に生成された場合、サーバーの応答速度に影響を与えることがあります。

From:
<http://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:
http://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_synchronize_user_data_enrolled_from_the_device

Last update: **2019/09/27 14:01**